

基礎看護学

Fundamental Nursing

基礎看護学研究室

Fundamental Nursing

助教授（前） 上野 栄一 Eiichi Ueno
講 師 吉井 美穂 Miho Yoshii
助 手 坪田 恵子 Keiko Tsubota

◆ 原 著

- 1) 上野栄一:看護師における患者とのコミュニケーションスキル測定尺度の開発. 日本看護科学会誌, 25:47-55, 2005.
- 2) 坪田恵子, 上野栄一, 高間静子: 高血圧症患者の日常生活における自己管理度測定尺度の作成. 日本看護研究学会雑誌, 28: 73-80, 2005.
- 3) 坪田恵子, 高間静子: 看護師の患者との対人関係における自己効力感測定尺度の作成. 日本看護学会誌, 15: 28-36, 2005.
- 4) Tazawa K., Okano S., Yatsuzuka M., Yasuda T., Yoshii M., Ogawa K., Ito Y., Tazawa K., Wada S.: Evaluation of Heat Shock Protein 70 Induced in Spa Therapy with a Simple Thermal : Preliminary Experience. Jpn J. Hyperthermic Oncology, 21: 21-32, 2005.
- 5) 松木直美, 八塚美樹, 小川耕平, 安田智美, 吉井美穂, 成瀬優知, 田澤賢次: 青年期アスリートにおける保健行動因果モデルの検討. 富山医科薬科大学看護学会誌, 6:11-25, 2005.
- 6) 片田裕子, 佐藤美友紀, 今西信子, 吉井美穂, 落合宏: 環境由来およびヒト由来緑膿菌のバイオフィーム形成能と消毒薬感受性に関する研究. 富山医科薬科大学看護学会誌, 6:45-53, 2005.
- 7) 長内志津子, 八塚美樹, 原元子, 安田智美, 吉井美穂, 松井文, 田澤賢次, 花川博義: セルフモニタリング法を使用した成人型アトピー性皮膚炎患者の搔破行動に関する研究. 富山医科薬科大学看護学会誌, 6:55-67, 2005.
- 8) 原元子, 八塚美樹, 長内志津子, 安田智美, 吉井美穂, 松井文, 田澤賢次: 血液透析患者への生活援助場面からみた看護師の援助行動プロセスのカテゴリー構造と内容について. 富山医科薬科大学看護学会誌, 6:69-79, 2005.
- 9) 原元子, 八塚美樹, 長内志津子, 安田智美, 吉井美穂, 松井文, 田澤賢次: 血液透析患者への生活援助場面からみた看護師の援助行動プロセスにおける援助行動成果と援助達成感について. 富山医科薬科大学看護学会誌, 6:81-90, 2005.
- 10) Yatsuzuka M., Wada S., Hara Y., Matsui A., Komai N., Yasuda T., Yoshii M., Tazawa K.: Psychological Characteristics after Far-infrared Hyperthermia Evaluated Using the Profile of Mood State (POMS). Jpn J. Hyperthermic Oncology, 21:23-28, 2005.

◆ 学会報告

- 1) 吉井美穂, 今西信子, 八塚美樹, 安田智美, 境美代子, 落合宏: 臨地実習における看護学生のユニフォーム交換頻度と意識. 第20回日本環境感染学会, 2005, 2, 神戸.
- 2) 加藤麻衣, 鈴木敦子, 坪田恵子, 上野栄一: 看護師のストレス要因とコーピングとの関連—日本版 GHQ30 とコーピング尺度を用いて—. 第18回日本看護研究学会近畿・北陸地方会学術集会, 2005, 3, 金沢.
- 3) 長光代, 加藤直美, 横山真代, 上野栄一: 看護師の緩和ケアに関する認識と社会的スキル・自己開示度との関係. 第18回日本看護研究学会近畿・北陸地方会学術集会, 2005, 3, 金沢.
- 4) 泉朱子, 上野栄一: 呼吸訓練方法に関する研究の特徴—呼吸訓練方法の呼称および呼吸訓練後の生理的指標のメタ解析を中心に—. 第18回日本看護研究学会近畿・北陸地方会学術集会, 2005, 3, 金沢.
- 5) 河相てる美, 岩城直子, 三輪のり子, 若林理恵子, 安田智美, 田中三千雄, 上野栄一: 上部消化管内視鏡検査における不安と苦痛との関係—Sedation との比較を通して—. 第18回日本看護研究学会近畿・北陸地方会学術集会, 2005, 3, 金沢.
- 6) 一ノ山隆司, 上野栄一: 統合失調症患者をもつ家族の日頃の思いに関する内容分析. 第18回日本看護研究学会近畿・北陸地方会学術集会, 2005, 3, 金沢.

- 7) 上野栄一, 坪田恵子, 山崎勝也, 小林正: 糖尿病と長谷川式簡易痴呆スケール得点との関係. 第 48 回日本糖尿病学会年次学術集会, 2005, 5, 神戸.
- 8) 上野栄一, 塚原節子, 坪田恵子, 吉井美穂: コミュニケーションのロールプレイ実施後の実習における効果—自由記載のアンケートを分析して—. 第 31 回日本看護研究学会学術集会, 2005, 7, 札幌.
- 9) 吉井美穂, 安田智美, 坪田恵子, 原元子, 松井文, 八塚美樹: 成人看護学実習前後における看護学生の年度別周手術期実習に対するイメージ変化. 第 31 回日本看護研究学会学術集会, 2005, 7, 札幌.
- 10) 坪田恵子, 吉井美穂, 上野栄一, 塚原節子: 看護師・患者役のロールプレイによる学生の気づき. 第 31 回日本看護研究学会学術集会, 2005, 7, 札幌.
- 11) 横山真代, 長光代, 加藤直美, 上野栄一: 看護師の家族死別経験・ホスピスケアの関心とコミュニケーション技法との関係. 第 31 回日本看護研究学会学術集会, 2005, 7, 札幌.
- 12) 加藤直美, 長光代, 横山真代, 上野栄一: ヘイズとラーソンの治療的技法の因子構造と社会的スキルについて. 第 31 回日本看護研究学会学術集会, 2005, 7, 札幌.
- 13) 上野栄一, 炭谷靖子, 八塚美樹, 吉井美穂, 須永恭子, 坪田恵子, 三輪のり子, 原元子, 永山くに子: 「東洋の知に根ざした看護」教育モデルの開発に関する研究—Concept を中心に—. 第 6 回富山医科薬科大学看護学会学術集会, 2005, 10, 富山.
- 14) 今西信子, 河野彩, 林克美, 吉井美穂, 宮原龍郎, 落合宏: マクロファージを介した乾姜の A 型インフルエンザウイルス Aichi 株の増殖抑制に関する研究. 第 42 回日本細菌学会中部支部総会, 2005, 11, 金沢.

◆ その他

- 1) 上野栄一: リカレント教育
- 2) 上野栄一: 内容分析の概念. 基礎看護学講座内容分析研究会, 2005, 8, 富山.
- 3) 坪田恵子: 基礎看護実習における学生の感想文の分析—患者とのコミュニケーションを通して—. 基礎看護学講座内容分析研究会, 2005, 8, 富山.
- 4) 田澤賢次, 八塚美樹, 原元子, 松井文, 安田智美, 吉井美穂, 山本克弥: 【基本に学ぶ褥瘡ケア】褥瘡ケアの基本褥瘡の治療 創傷治癒に影響する全身因子. 臨床看護 31: 1484-1488, 2005.
- 5) 塚原節子, 吉井美穂, 坪田恵子: 臨地実習前ロールプレイングで高めるコミュニケーション力—看護師・患者・観察者役になった学生の気づき—. 看護展望 30: 21-26, 2005.